

令和4年度

JPAA 知財塾

 受講料
 無料

想定する 受講者像

知財が重要と聞き特許、意匠、商標等が大まかにどのようなものであるかを学んだが、**自社の業務の中で具体的に何をすればよいか悩ましく思っている**方。例えば、スタートアップ、ベンチャー、中小企業等の、経営層、知財部門、経営戦略部門、企画部門、開発部門等の方。

日程

 全3回（日付は下表）
 各回13：30～17：30

定員

 各クール18名
 計36名

本セミナー の特徴

- 大学教授、知財コンサルティング会社勤務、メーカー開発/知財担当といった様々な立場で知財の活用に取り組む弁理士が講師となり、**技術開発、商品開発や営業開拓等に活用できる、事業に役立つ知財活動**をご紹介します。
- 企画、開発、設計、製造、販売といった事業フローの中のどのタイミングでどのような知財活動を行うことで事業収益にどのように貢献できるかを、事例を用いながら解説します。知財に関する制度の説明ではなく、**現場で何ができるのか、するとよいのかに焦点を当てた構成**としています。
- 各回にグループディスカッションの時間を多く設け、講義のテーマについて「自分ならどうするか」を考えて頂きます。このことを通じ、「**明日からでも自分の業務に反映できるトピック**」をお持ち帰り頂きます。
- 各回の終了後、**希望者を対象に30分程度のフリートーク時間**を設ける予定です。

第1クール

第2クール

テーマと概要

講師

第1講

12/5
(月)1/13
(金)

事業活動と知的財産

実際のヒット商品や、知的財産をめぐるトラブル事例を題材に、事業活動の中で意識すべき知財活動やその意義について、幅広くお話しします。

 主：加藤 浩
 副：中 富雄
 羽鳥 亘

第2講

12/15
(木)1/20
(金)

知財はどう活用すべきか

「コア価値」をキーワードに、事業活動において知財をどのように活用することが「コア価値」の最大化に繋がるのかお伝えします。

 主：塩崎 義晃
 副：宗像 孝志
 吉田 正義

第3講

12/22
(木)1/27
(金)

稼ぎ続ける仕組みづくり

ヒット商品を「一発屋」で終わらせないためにどんな手を打っておくべきか、心構えや中長期的な体制づくりも含めてお話しします。

 主：今野 佳洋
 副：伊藤 太一
 山本 睦也

より詳しい講義概要を、https://www.jpaa.or.jp/about-us/attached_institution/management/JPAAchizaijukuに掲載しています。

■主催：日本弁理士会 <https://www.jpaa.or.jp/>

主講師のプロフィール

第1講



加藤 浩

青山特許事務所、顧問弁理士。大学教員として知的財産法の講義や産学連携などを担当している。知的財産大学院協議会・会長、大学技術移転協議会・理事など。20年ほど特許庁にて特許審査官・審判官を担当し、その後、現職に至る。地方大学において10年近く特許塾の講師の経験あり。

第2講



塩崎 義晃

株式会社IP Bridgeにて企業の知財活用支援に取り組む。特許庁特許審査官、機械メーカー知的財産部員、コンサルティング会社勤務を経て現職。知的財産を活用した新用途探索や事業提携支援の実績を有する。大学にてアイデアの活用方法に関する講義を継続的に実施している。

第3講



今野 佳洋

企業に所属する弁理士。企業に就職し、発明者として知的財産に関与し、2011年に弁理士登録。その後も発明者（弁理士）として企業内で商品開発と知的財産の融合を検討、実行する。2014年から5年間、商品開発責任者としてアメリカ子会社へ出向し、広義な知的財産にて売上を伸ばすことを経験。

【過去の受講者の声】

実務として展開できる知識や考えを学ぶことができた。



演習により実例を考えながら学ぶことができ、他者の意見や解答例など参考になる情報や考え方が身についた。



社長や事業経営をする立場に立ち事業戦略を考えるいい経験ができた。

お申込みについて

【申込期限】 第1クール：2022年11月30日（水）、第2クール：2023年1月10日（火）23：59

【申込方法】 以下の申込フォームより、お申込みください。

受講可否等については、追ってメールでご連絡させていただきます。

【申込フォーム】 <https://www.benrishi-navi.com/f/?id=a957&type=chizaijuku>

※ご了承頂ける方には、入力いただいた連絡先に、原則電子メールにて当会の中小・ベンチャー企業等支援事業や、知的財産制度等に関するご案内を差し上げます。



注意事項

- ・「第1クール」、「第2クール」のいずれか、又は「どちらでもよい」を選んでお申込みください。
 - ・1クールごと3回の講義をすべて受講いただける方を優先させていただきます。
 - ・申込者多数の場合、期限前でも申し込みを締め切る場合があります。
 - ・一社から複数名お申込み頂いている場合、当選を1名のみとさせて頂く場合があります。
 - ・お申込みは、お一人ごとに行ってください。1つの端末（PC等）で、同時に複数人で受講することはできません。また、ミーティングのURL等は、第三者に共有しないでください。
 - ・申込フォームからお申込み後、受講が確定した方に、メールでZoomミーティングのURL等をご連絡します。
 - ・受講の際は、PC・タブレット等の端末、インターネット環境、WEBカメラ・マイク・スピーカーが必要になります。
 - ・ご使用のPC・タブレット端末、インターネット環境により、ZOOMを利用できない場合がありますので、事前に、下記サイトより、ZOOMの接続、マイク・スピーカーのテストを行ってください。
- ◆Zoom接続テストはこちら→ <https://zoom.us/test>
- ・本セミナーの動画、テキスト等の著作権は日本弁理士会に帰属します。
 - ・複製、転用、販売等の二次利用、またセミナーの録音、録画、キャプチャー等も禁止いたします。

<お問合せ先> 日本弁理士会 経営・支援室
TEL:03-3519-2709 E-mail: keiei@jpaa.or.jp